



第11回

2012



# ラボ・ニュージーランド 青少年交流

Enjoy your homestay and school life in New Zealand



Fish & Chips でエネルギーを補給！授業の合間にみんなで食べた Fish & Chip はサイコー！



日本紹介の授業でかぶとの折り方を教えてあげました。彼女は大喜びで記念撮影♪どう？強そうに見えるかな？

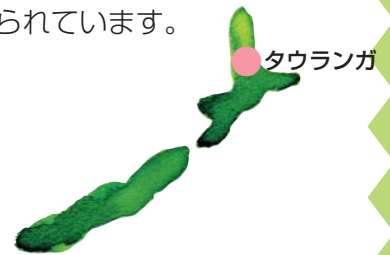


ジャニス先生のESLの授業。第二外国語としての英語の授業を教えてくれた先生の英語は、ゆっくりとしていて、そして優しい響きでした。



自由研究で日本の間欠泉について調べていたら、ホストがNZの温泉に連れて行ってくれました。NZの温泉も、お肌がスベスベになるのかな？

私たちの住む地球のうえには多様な文化が存在しています。多様な文化に触れることは多様な価値観を知ることにつながり、より広い視野でものごとを考え行動することができるようになります。今、私たち一人ひとり地球市民としてお互いを尊重し、理解しあいながら生きていくことが求められています。



●タウランガ

もうひとつの新しい文化の出会いを求めて開始されたラボ・ニュージーランド青少年交流は11年目をむかえます。マオリ語でアオテアロア「白く長い雲のたなびく地」という意味のニュージーランドは、二つの主要な島と、多くの小さな島々からなる美しい自然の国です。

『十五少年漂流記』のブリアン、ドニファンのようなまぶしい瞳の待つ国、ニュージーランドへ、きみも船出してみませんか。

## プログラムの特長

- ★ 短期留学プログラム (中学生・高校生)
- ★ ESL (英語特別クラス) の受講 ※
- ★ マオリ伝統文化体験
- ★ スクールキャンプ・自然体験
- ★ Japan Day (日本文化の集い)

※ 授業の詳細は各学校にて異なります。



ホストにプレゼントするために手芸作品として国鳥KIWIを作りました！  
ホストは私のプレゼントをとても喜んでくれました！

僕はニュージーランドの学校に行って、いいなと思ったことが1つあります。それは、いろんな所にいるんな国の人がいることです。ニュージーランドと違って、日本の学校は日本人がほとんどだけれど、ニュージーランドの学校はいろんな国の人がいるから、いろんな文化にふれあえる。そこがいいなと思いました。  
また、ニュージーランドの人は足の裏がとても強くて、体育とかもはだしてやっていたので、僕もはだしてやってみました。そうしたら、ものすごく足の裏が痛くなって、ここでも文化の違いを感じました。（中学2年 男子）

私が1番NZで思い出に残っているのは学校です。ホストファミリーとももちろん仲良くなったけど、学校の友達との交流が強く印象に残りました。最初はNZの子しかいないと思ってたけど、行ってみたら韓国、中国、タイ、ドイツなど、すごくたくさんの国から留学生がいてびっくりしました。みんなすごく積極的ですぐに仲良くなれたし最終日には画用紙に写真とメッセージを書いて渡してくれました。私が本当に嬉しくて泣いていたら、涙をふいてくれました。英語ができれば、いろんな国の人と話せるから本当にすごいと思いました。（高校2年 女子）

## プログラム概要

- 短期留学プログラム：ホームステイを楽しみながら、北島のプレンティ・ベイを臨むタウランガ市にある各学校（中学・高校）に毎日ホストと一緒に通学します。
- マオリ文化：伝統的なマオリ族の文化が国を挙げて大切にされており、マオリの文化施設訪問をはじめ、マオリ文化を体験する機会がたくさんあります。
- スクールキャンプ・自然体験：ニュージーランドならではの大自然に囲まれたキャンプ場でカヌー、ハイロープ、アーチェリーなどをインストラクターの指導の下に楽しめます。
- Japan Day：ラボっ子主催の日本文化紹介プログラムです。ラボっ子が通う学校の関係者、ホストファミリーはじめタウランガの地域の人々が集まります。

僕は日本とNZの生活の違いにすごくびっくりしました。僕のHost Familyはすごく兄弟が多くて、「自分のことは自分でする」ということが多かったです。昼食も自分で作っていたし、手伝いも自分の役割を持っていました。最初のほうはちょっと不安もあって、Host Familyとあんまり話すことができなかったです。でも自分から話しかけたり、Host Familyからも話しかけてくれたりして5日もしないうちにすぐ仲良くなりました。  
でもその一方で、言葉の壁というものをすごく感じました。僕が話した言葉が通じなかったり、相手が話している言葉が早くてよく分からなかったこともありました。だけど、それがまた面白かったし、それで笑顔になるので、また笑いが起こる。やはり笑顔は世界共通の「言葉」だと思いました。（中学3年 男子）

ホームステイは楽しくしようと思えば楽しくできる。悲しくしようと思えば悲しいまま。今回のホームステイで私はこのことに気づきました。本当に何でも自分次第で変わります。ちょっと変えてみたらけっこう変わる。  
私は今まで「本当にこれ！絶対にこれ！」って思っていた考えが、NZにきたら「ん？本当にそうかな？」って思うようになりました。（中学2年女子）

## 募・集・要・項

**訪問期間**：2012年7月21日（土）～8月18日（土）の予定  
※7月20日は成田にて前日泊

**訪問地**：ニュージーランド北島 タウランガ市

**参加資格**：参加時に中学生以上のラボ・パーティ正会員・財団特別会員

**申込受付**：「ラボ国際交流参加申込書」に記入・捺印の上、所属チューターへご提出下さい。

**締め切り**：2012年1月31日（火）  
（募集定員に達した時点で締め切りとさせていただきますので、予めご了承下さい）

**参加費**：2012年1月に決定（2011年度は605,000円）  
※参加費に含まれないもの  
財団特別会員費、パスポート取得料、集合地（成田）までの交通費、国内諸経費（出発前日宿泊費、渡航手数料など）、燃油サーチャージ

**募集人員**：80名（中学生40名、高校生40名 先着順）の予定

**協力団体**：New Zealand Navi, Let's Homestay, タウランガ市提携学校

※通学に関しては、原則としてホストと同一の学校となりますが、各学校の受け入れ人数やホストとの年齢差などにより、ホストとは異なる学校を訪問する場合があります。



NZのクラスメートと記念撮影！NZのスクールライフをEnjoyできました！



授業の合間は交流のチャンス！カメラを向ければみんな笑顔でいいポーズ！

## お問い合わせ

（財）ラボ国際交流センター  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル16F TEL.03-5324-3430